

授業料等のキャッシュレス収納に関する設計、代行等業務に係る 提案募集について

次のとおり提案を募集します。

令和6年6月5日

分任契約担当者

放送大学学園 財務部長 北原 文幸

記

1 提案を募集する事項

- (1) 件名 授業料等のキャッシュレス収納に関する設計、代行等業務
- (2) 仕様 授業料等のキャッシュレス収納に関する設計、代行等業務仕様書のとおり。

2 概算所要経費

総額 38,174 千円（消費税含む。）以内とする。ただし、各年度の経費は以下のとおりとする。

令和6年度 23,269 千円以内

令和7年度 5,225 千円以内

令和8年度 4,840 千円以内

令和9年度 4,840 千円以内

3 応募者に必要な資格に関する事項

- (1) 「放送大学学園契約事務取扱規程」第4条及び第5条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）において、令和6年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」のA、B又はC等級に格付けされている者であること。
- (3) 放送大学学園から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) プライバシーマーク又は国際標準規格ISO/IEC 27001:2013を取得している者であること。
- (5) 複数者による共同提案も認めるが、その場合においては、全ての者が上記の各事項を満たすこと。

4 提案に係る提出書類等

授業料等のキャッシュレス収納に関する設計、代行等業務に係る提案募集実施要領（以下「実施要領」という。）による。

実施要領は下記8の問合せ先において交付するので、参加希望者はメールで連絡すること。

5 提出書類等の提出先及び提出期限

- (1) 提出先 下記8と同じ。
- (2) 提出期限 令和6年7月1日（月）17時（必着）

6 提案の審査方法等

概算所要経費の範囲内において有効な見積書を提出した者の中から、実施要領で示す評価基準に基づき、放送大学学園の評価担当者による提出書類等の審査を行う。

審査の結果、評価点が最も高い事業者を1者（共同提案者を含む。）選定する。

なお、審査内容や経過に関する問い合わせには応じない。

7 契約について

契約書の作成を要する。

8 本件に関する問合せ先

〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11

放送大学学園 財務部経理課経理係

E-mail: keiri_ka@ouj.ac.jp

※本件に関する問合せ等はメールでお願いいたします。

9 その他

(1) 提案に要する経費は、全て応募者の負担とする。

(2) 提出された書類等は、返却しないものとする。

(3) 「3 応募者に必要な資格に関する事項」に定める資格を有しない者、提出書類に虚偽の記載をした者の企画提案は無効とする。

(4) 企画競争の結果については、各提案者に通知する。

授業料等のキャッシュレス収納に関する設計、代行等業務仕様書

1 業務名

授業料等のキャッシュレス収納に関する設計、代行等業務

2 目的

本仕様書は、放送大学学園（以下、「学園」という。）が徴収する入学料、授業料その他の学費（以下、「学生納付金」という。）についてクレジットカードによる収納に関する設計、代行等に係る業務を受注者に請け負わせることを目的とする。

3 実施期間等

- (1) 契約期間は、令和 6 年 8 月 2 日（予定）から令和 10 年 3 月 31 日までとする。
- (2) 本仕様書に定めるシステム運用保守業務及び収納代行業務を実施するための準備期間は、令和 6 年 8 月 2 日（予定）から令和 7 年 3 月 31 日までとする。受注者は、この期間において、クレジットカードによる収納代行業務が可能となるように所要の設計・開発・確認業務を行うこととする。
- (3) 本仕様書に定めるシステム運用保守業務及び収納代行業務の実施期間は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日までとする。なお、令和 7 年 4 月～6 月は試運用期間、7 月以降は本運用期間とすることを予定している。

R 6 / 8	R 7 / 3	R 7 / 4	R 1 0 / 3
準備期間 (設計・開発・確認業務)	運用期間 (システム運用保守業務・収納代行業務)		

4 取扱想定件数

上記 3 (3) の収納代行業務を実施する期間における取扱想定件数は以下のとおりである。ただし、以下の件数を確約するものではない。

請求データ 年間： 120,000 件／年
クレジット決済想定件数 年間： 12,000 件／年

5 対応する収納方法

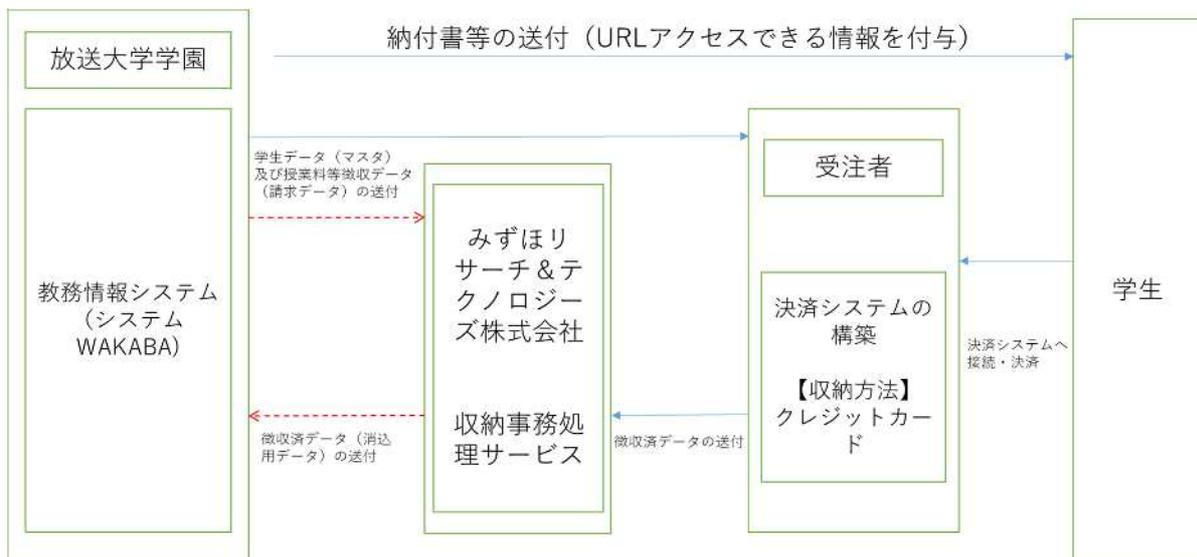
クレジットカード（「VISA」、「MasterCard」、「JCB」の各ブランドへの対応は必須とする。対応ブランドであれば日本国内発行／海外発行にかかわらず使用できること。）

6 学生納付金の収納等の流れ

- (1) 学園は、受注者へ学生データ（マスタ）及び授業料等徴収データ（請求データ）を送付する（送付データは CSV 形式とする。）。送付データについては、10 を参照すること。
- (2) 受注者は(1)のデータに基づき、クレジットカードにより学生が納付できる決済システム（Web サイト）を準備し、当該 Web サイトの URL 及び QR コードを学園に提出する。
- (3) 当該 Web サイトの URL 等は共通のものとし、(1)のデータのうち学園が指示する情報

- に基づき、個人認証の仕組みを備えること。
- (4) 学生が個人認証を行ったら、個人認証を行った学生の整理番号・氏名・納付金額が表示されるようにし、学生が納付金額を訂正することはできないようにすること。また、表示された整理番号・氏名・納付金額が送付された納付書と相違ないか注意喚起するメッセージを載せること。
 - (5) 学園は、当該 Web サイトの URL 等を記載した納付書を含む書類（以下「納付書等」という。）を学生に発送する。
 - (6) 学生は、学園が送付した納付書等に記載されている URL 等に基づき受注者が準備をした決済システムに接続し、クレジットカードにより学生納付金の納付手続きを行う。
 なお、クレジットカード決済時に係る決済システム手数料（以下「決済手数料」という。）については学生負担とし、学生納付金の納付手続きにあわせて学生本人から徴収すること。
 - (7) 受注者は、クレジットカードで手続きを行ったことにより決済システムに集まった徴収済データを収集する。
 - (8) 受注者は、みずほりサーチ&テクノロジーズ株式会社が提供する収納事務処理サービスへ別紙3の仕様に基づき、収集した徴収済データを送付する。
 - (9) 受注者は、(8)で送付したデータが収納事務処理サービス側で授受できないなどの不具合が発生した場合は、適切に送付できるよう直ちに不具合を解消する。

(学生納付金の収納等に関するデータの流れ図)



※点線矢印は本契約の対象外

7 確認業務

受注者は、収納代行業務の履行開始前に、学生が納付書（決済システムへの URL 等の情報を付与したもの）により、決済システムに接続し、クレジットカードにより学生納付金の納付手続きができることの確認及び収集した徴収済データを収納事務処理サービスに適切に送付できることの確認を行うとともに、学園による確認を受けること。

8 受注者における収納代行業務

(1) 徴収済データの送付

受注者は、徴収済データについて、収納した日の翌営業日（土曜日、日曜日、祝日・年末年始（12月29日から31日・1月1日から3日）以外の日をいう。）の15時までに、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社が提供する収納事務処理サービスに別紙3の仕様に基づき、送付することとする。

また、収納した日の翌日が非営業日の場合には、翌営業日に複数日分をまとめて送付することとする。

（例）

金曜日、土曜日及び日曜日に収納したものの徴収済データは、翌営業日である月曜日にまとめて送付することとする。

(2) 学生納付金の学園への入金

学生納付金は、月ごとに取りまとめ、翌月末日までに、学園が指定する金融機関口座に入金することとし、払込みにかかる手数料については、受注者が負担するものとする。なお、入金前に入金日・入金額等を記載した書面を学園に送付し、振込後に学園に収納代行業務の実績を示す資料を送付すること。

また、クレジットカード決済にかかる決済手数料については、受注者が直接学生から受け取ることとし、学園側には決済手数料を除いた金額（学生納付金相当額のみ）が入金されるものとする。なお、決済手数料率は各ブランド同一とし、3.0%程度を上限として学園の同意を得た率とすること。

9 受注者におけるシステム運用保守業務

(1) システム保守

システム不具合等へすみやかに対応するとともに、必要に応じて修正プログラムを提供すること。

システムに対する業務および技術支援を提供すること。

(2) システム環境維持運用

本業務を稼働させるシステム環境を提供すること。

障害等が発生した場合はすみやかに復旧させること。

10 学生データ（マスタ）、授業料等徴収データ（請求データ）の仕様

別紙1 学生データ（マスタ）データレイアウト

別紙2 授業料等徴収データ（請求データ）データレイアウト

のとおり。

1 1 決済システム管理者用サイト

- (1) 受注者は決済システムの管理のため管理者用サイトを設け、学園側と受注者の間におけるデータの受け渡しは、管理者用サイトから行う。
- (2) 管理者用サイトは学園以外からの接続を制限し、学園以外には非公開サイトとすること。収納代行業務に管理者サイト用の ID が必要な場合は学園の許可に基づき払い出しを行うこと。
- (3) システム運用に係る学園からの問合せ窓口を開設し、土曜日、日曜日、祝日・年末年始を除く平日の 9 時～17 時に電話連絡を受け付ける体制を整えること。また、電子メールによる問合せを受け付ける体制も整えること。
- (4) 管理者用サイトは PC 表示に対応すること。

以下の環境での対応を前提にシステム開発およびテストを実施すること。

OS	ウェブブラウザ
Windows10,11	Edge,Chrome

1 2 決済システム学生用サイト

- (1) 学生用サイトは、学園側が受注者へ授業料等徴収データ（請求データ）を送付したときから学園が指定した徴収期限日時まで学生がログインして決済できるようにすること。なお、徴収期限日経過後のログインを無効にすること。
- (2) 決済が完了した場合、ログイン後の画面で納付済である旨表示すること。
- (3) 学生用サイトは PC 表示及びスマートフォン表示に対応することとし、主要なウェブブラウザに対応すること。また、収納代行業務及びシステム運用の実施期間中は表示に問題が生じないようにウェブブラウザのアップデート等に対応すること。

以下の環境での対応を前提にシステム開発を実施すること。

OS	ウェブブラウザ
Windows10,11	Edge,Chrome
Android	Chrome
iOS	Safari

1 3 納品物

受注者は次の成果物を納入すること。

- (1) 決済システム（Web サイト）の設計書（令和 7 年 3 月 31 日まで）
- (2) 「7 確認業務」に基づく確認結果報告書（令和 7 年 3 月 31 日まで）
- (3) 管理者用サイトの操作マニュアル（令和 7 年 3 月 31 日まで）
- (4) 学生用サイトの操作マニュアル（令和 7 年 3 月 31 日まで）
- (5) 収納代行業務の実績を示す資料（収納代行業務開始後、毎月）
- (6) システム運用業務の実績を示す資料（システム運用業務開始後、毎月）

14 その他

- (1) 受注者はプライバシーマーク又は国際標準規格ISO/IEC27001:2013を取得していること。
- (2) 受注者が、業務の全部について、一括して第三者に請け負わせたり、再委託してはならない。また、業務の一部を第三者に対して請け負わせたり再委託する場合、受注者は、あらかじめ、所定の事項について学園に申請した上で承諾を得ること。
- (3) 本仕様書に定めた業務を複数の受注者にて対応する場合は、準備期間および運用期間(収納代行業務・システム運用保守業務)毎に対応する業務範囲及び体制を示すこと。
- (4) 各項の詳細については、担当者と十分打ち合わせを行い、その指示に従うこと。
- (5) 本仕様書の定めた事項、仕様書に疑義が生じた事項は、学園と受注者双方が協議して決定すること。

以上

用紙情報	出力方式				ファイル名	ファイル形式	文字コード	改行コード	区切り文字	引用符
	汎用データ	汎用Excel	PDF	Excel						
	-	-	-	-	任意	CSV	Shift-JIS	CRLF	半角カンマ	なし
【個人請求の場合】										
項目	項目名称	表示形式	固定長/可変長	配置	桁数	データ項目名称	出力内容、出力条件			
1	会社コード		可変長	-	-	-	-対象外 ※必須ではあるが、アップロード時にログイン情報より補完されるので、不要			
2	取引先コード		可変長	-	9	-	出願科目登録申請の場合 入学手続者基本【整理番号】 科目登録申請の場合 科目登録申請情報【整理番号】			
3	主管部門コード		可変長	-	-	-	-対象外			
4	取引先グループコード		可変長	-	-	-	-対象外			
5	取引先名(カナ)		可変長	-	48	-	出願科目登録申請の場合 入学手続者基本【カナ氏名】 科目登録申請の場合 学生基本情報【学生カナ氏名】			
6	取引先名1		可変長	-	30	-	出願科目登録申請の場合 入学手続者基本【漢字氏名】 科目登録申請の場合 学生基本情報【学生漢字氏名】 ※全角15文字以内			
7	取引先名2		可変長	-	30	-	出願科目登録申請の場合 入学手続者基本【漢字氏名】 科目登録申請の場合 学生基本情報【学生漢字氏名】 ※15文字以上の場合使用			
8	取引先部署名		可変長	-	-	-	-対象外			
9	取引先担当者		可変長	-	-	-	-対象外			
10	住所1		可変長	-	40	-	都道府県【都道府県名】			
11	住所2		可変長	-	40	-	出願科目登録申請の場合 入学手続者基本【都市区町村】+入学手続者基本【町丁目番地】 科目登録申請の場合 学生住所情報【連絡先都市区町村】+学生住所情報【連絡先町丁目番地】			
12	住所3		可変長	-	40	-	出願科目登録申請の場合 入学手続者基本【田地株号】+入学手続者基本【方等】 科目登録申請の場合 学生住所情報【連絡先田地株号】+学生住所情報【連絡先方等】			
13	郵便番号		可変長	-	7	-	出願科目登録申請の場合 入学手続者基本【郵便番号】 科目登録申請の場合 学生住所情報【連絡先郵便番号】			
14	電話番号		可変長	-	13	-	空文字列(長さ0の文字列)を出力する。			
15	FAX番号		可変長	-	-	-	-対象外			
16	メモ欄		可変長	-	-	-	-対象外			
17	請求書発行要否区分		可変長	-	-	-	-対象外			
18	請求書提示区分		可変長	-	-	-	-対象外			
19	御中・様区分		可変長	-	-	-	-対象外			
20	請求締日		可変長	-	-	-	-対象外			
21	請求日付印字有無		可変長	-	-	-	-対象外			
22	入金区分(銀行振込)		可変長	-	-	-	-対象外 ※必須ではあるが、初期登録マスタより補完されるので、不要			
23	入金区分(口座振替)		可変長	-	-	-	-対象外 ※必須ではあるが、初期登録マスタより補完されるので、不要			
24	入金区分(ファクタリング)		可変長	-	-	-	-対象外 ※必須ではあるが、初期登録マスタより補完されるので、不要			
25	入金区分(郵政振込)		可変長	-	-	-	-対象外 ※必須ではあるが、初期登録マスタより補完されるので、不要			
26	入金区分(コンビニ)		可変長	-	-	-	-対象外 ※必須ではあるが、初期登録マスタより補完されるので、不要			
27	入金区分(ペイジー)		可変長	-	-	-	-対象外 ※必須ではあるが、初期登録マスタより補完されるので、不要			
28	期日到来日数		可変長	-	-	-	-対象外			
29	期日経過日数		可変長	-	-	-	-対象外			
30	消込方法		可変長	-	-	-	-対象外			
31	金額調整区分(振込用)		可変長	-	-	-	-対象外			
32	調整金額From(振込用)		可変長	-	-	-	-対象外			
33	調整金額To(振込用)		可変長	-	-	-	-対象外			
34	金額調整区分(郵政用)		可変長	-	-	-	-対象外			
35	調整金額From(郵政用)		可変長	-	-	-	-対象外			
36	調整金額To(郵政用)		可変長	-	-	-	-対象外			
37	仮想口座使用フラグ		可変長	-	-	-	-対象外 ※必須ではあるが、初期登録マスタより補完されるので、不要			
38	入金銀行コード		可変長	-	-	-	-対象外			
39	入金支店コード		可変長	-	-	-	-対象外			
40	入金預金種目		可変長	-	-	-	-対象外			
41	入金口座番号		可変長	-	-	-	-対象外			
42	仮想銀行コード		可変長	-	-	-	-対象外 ※仮想口座使用時、必須であるが、使用有無未確定の為、未使用			
43	仮想支店コード		可変長	-	-	-	-対象外 ※仮想口座使用時、必須であるが、使用有無未確定の為、未使用			
44	仮想預金種目		可変長	-	-	-	-対象外 ※仮想口座使用時、必須であるが、使用有無未確定の為、未使用			
45	仮想口座番号		可変長	-	-	-	-対象外 ※仮想口座使用時、必須であるが、使用有無未確定の為、未使用			
46	仕向銀行コード		可変長	-	-	-	-対象外			
47	仕向支店コード		可変長	-	-	-	-対象外			
48	引落銀行コード		可変長	-	-	-	-対象外			
49	引落支店コード		可変長	-	-	-	-対象外			
50	引落預金種目		可変長	-	-	-	-対象外			
51	引落口座番号		可変長	-	-	-	-対象外			
52	引落口座名義		可変長	-	-	-	-対象外			
53	口座振替データ作成単位		可変長	-	-	-	-対象外			
54	郵政口座番号		可変長	-	-	-	"00170900691"固定			
55	学生番号		可変長	-	12	-	出願科目登録申請の場合 入学手続者基本【学生番号】 科目登録申請の場合 科目登録申請情報【学生番号】			
56	(CRLF)			-	-					

別紙2 授業料等徴収データ（請求データ）データレイアウト

用紙情報	出力方式					ファイル名	ファイル形式	文字コード	改行コード	区切り文字	引用符
	汎用データ	汎用Excel	PDF	Excel	CSV						
	-	-	-	-	○	任意	CSV	Shift-JIS	CRLF	半角カンマ	なし

【個人請求の場合】

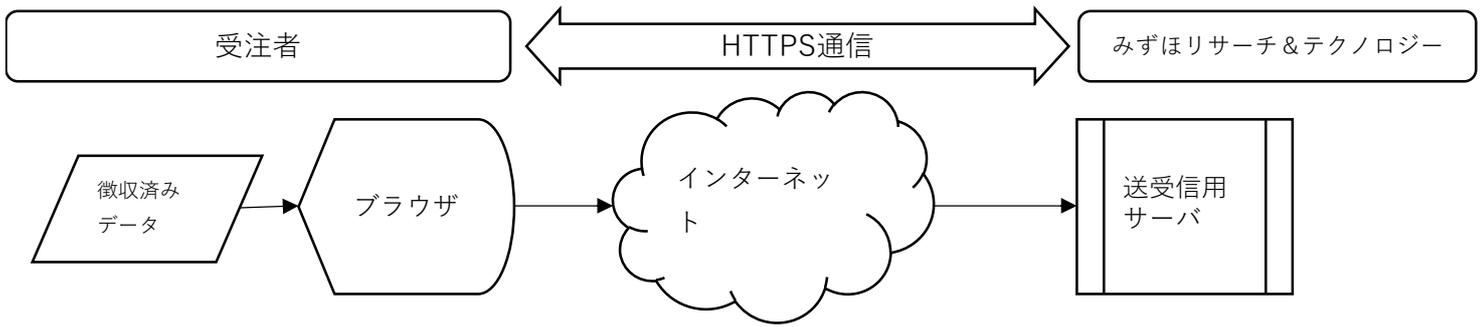
項番	項目名称	表示形式	固定長/可変長	配置	桁数	データ項目名称	出力内容、出力条件
1	会社コード		可変長	-	-	-	一対象外 ※必須ではあるが、初期登録マスタより補完されるので、不要
2	請求番号		可変長	-	10	-	学費請求情報個人。【請求番号】
3	取引先コード		可変長	-	9	-	学費請求情報個人。【整理番号】
4	部門コード		可変長	-	-	-	一対象外
5	請求担当者コード		可変長	-	-	-	一対象外
6	請求担当者名		可変長	-	-	-	一対象外
7	請求日付	yyyyMMdd	固定長	-	8	-	システム日付
8	請求締日		可変長	-	-	-	一対象外 ※取引先送信データより補完されるので、不要
9	請求日付印字有無区分		可変長	-	-	-	一対象外 ※取引先送信データより補完されるので、不要
10	摘要		可変長	-	-	-	一対象外
11	請求金額		可変長	-	12	-	学費請求情報個人。【請求合計】
12	うち消費税		可変長	-	-	-	一対象外
13	入金予定日	yyyyMMdd	固定長	-	8	-	学費請求情報個人。【徴収期限日】
14	期日到来日数		可変長	-	-	-	一対象外
15	期日経過日数		可変長	-	-	-	一対象外
16	再請求区分		可変長	-	-	-	一対象外 ※取引先送信データより補完されるので、不要
17	請求書発行要否区分		可変長	-	-	-	一対象外
18	請求書提示区分		可変長	-	-	-	一対象外
19	口座振替新規区分		固定長	-	1	-	0:継続
20	再発行区分		固定長	-	1	-	0:通常
21	請求書タイトル		可変長	-	-	-	一対象外 ※取引先送信データより補完されるので、不要
22	郵便番号		可変長	-	-	-	一対象外 ※取引先送信データより補完されるので、不要
23	住所1		可変長	-	-	-	一対象外 ※取引先送信データより補完されるので、不要
24	住所2		可変長	-	-	-	一対象外 ※取引先送信データより補完されるので、不要
25	住所3		可変長	-	-	-	一対象外 ※取引先送信データより補完されるので、不要
26	会社名		可変長	-	-	-	一対象外
27	担当部署名		可変長	-	-	-	一対象外
28	担当者名		可変長	-	-	-	一対象外
29	御中・様区分		可変長	-	-	-	一対象外
30	送付先コード		可変長	-	-	-	一対象外
31	備考1		可変長	-	-	-	一対象外
32	備考2		可変長	-	-	-	一対象外
33	備考3		可変長	-	-	-	一対象外
34	明細番号		固定長	-	3	-	"001"固定
35	伝票日付		可変長	-	-	-	一対象外
36	商品コード		可変長	-	-	-	一対象外
37	商品名		可変長	-	-	-	一対象外
38	数量		可変長	-	-	-	一対象外
39	単位		可変長	-	-	-	一対象外
40	単価		可変長	-	-	-	一対象外
41	金額		可変長	-	12	-	学費請求情報個人。【請求合計】
42	うち消費税		可変長	-	-	-	一対象外
43	納品書番号		可変長	-	-	-	一対象外
44	注文番号		可変長	-	10	-	学費請求情報個人。【整理番号】
45	備考		可変長	-	-	-	一対象外
46	学生番号		可変長	-	12	-	学費請求情報個人。【学生番号】
47	(CRLF)			-	-	-	

ファイル名称	クレジットカード入金用受信データ				内容	入金情報として登録するクレジットカード入金データ	
ファイル形式	固定長	バイト数	200バイト	改行コード	無し	転送方向	受注先 → みずほリサーチ&テクノロジーズ

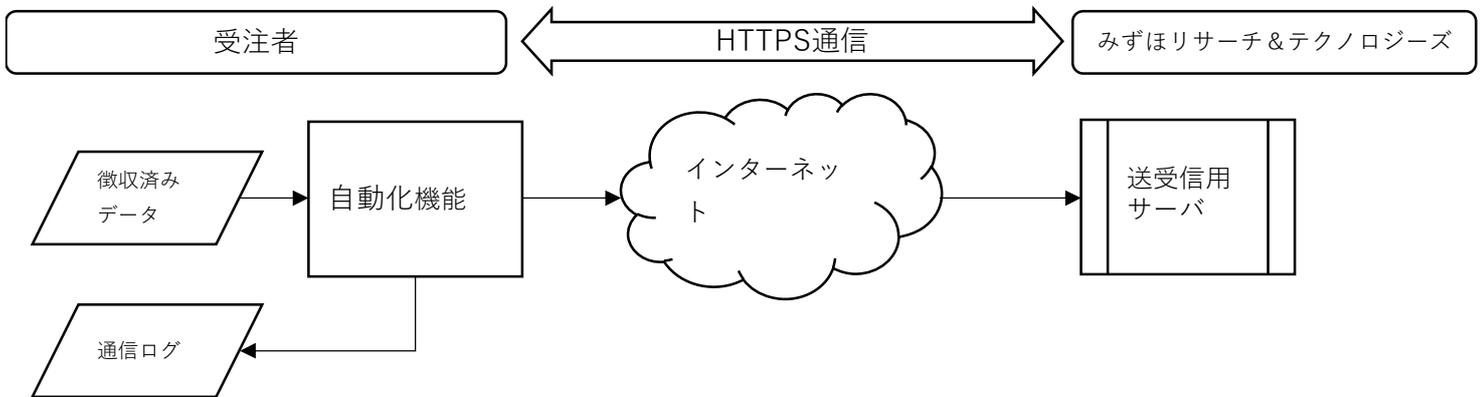
No	項目名 (日本語)	属性 (※)	長さ		開始位置		設定内容
			バイト数	バイト数	バイト位置	バイト位置	
ヘッダーレコード							
1	データ区分	N	1	1	1	1	"1"(ヘッダーレコード)固定
2	種別コード	N	2	2	2	2	"01"(振込入金通知)固定
3	コード区分	N	1	4	4	4	"0"(JIS)固定
4	作成日	N	6	5	5	5	データ作成日(YMMDD形式) ※和暦
5	勘定日(自)	N	6	11	11	11	データ作成日と同じ日付(YMMDD形式) ※和暦
6	勘定日(至)	N	6	17	17	17	データ作成日と同じ日付(YMMDD形式) ※和暦
7	銀行コード	N	4	23	23	23	統一金融機関番号
8	銀行名	C	15	27	27	27	銀行コードで指定した銀行名を左詰め、残りスペース
9	支店コード	N	3	42	42	42	統一店番号
10	支店名	C	15	45	45	45	支店コードで指定した支店名を左詰め、残りスペース
11	預金種目	N	1	60	60	60	"1"(普通)、“2”(当座)
12	口座番号	N	7	61	61	61	右詰め、残り前「0」
13	口座名	C	40	68	68	68	左詰め、残りスペース
14	ダミー	C	93	108	108	108	スペース
データレコード							
1	データ区分	N	1	1	1	1	"2"(データレコード)固定
2	照会番号	N	6	2	2	2	"000000"固定
3	勘定日	N	6	8	8	8	入金が発生した日付(YMMDD形式) ※和暦
4	起算日	N	6	14	14	14	入金が発生した日付(YMMDD形式) ※和暦
5	金額	N	10	20	20	20	右詰め、残り前「0」
6	内他店券金額	N	10	30	30	30	"0000000000"固定
7	振込依頼人コード	N	10	40	40	40	"0000000000"固定
8	振込依頼人名	C	48	50	50	50	入金先(取引先送信データの取引先名(カナ))が判別可能な文字列
9	仕向銀行名	C	15	98	98	98	スペース
10	仕向店名	C	15	113	113	113	スペース
11	取消区分	N	1	128	128	128	スペース
12	E D I 情報	C	20	129	129	129	スペース
13	ダミー	C	52	149	149	149	スペース
トレーラーレコード							
1	データ区分	N	1	1	1	1	"8"(トレーラーレコード)固定
2	振込合計件数	N	6	2	2	2	データレコードの件数を右詰め、残り前「0」
3	振込合計金額	N	12	8	8	8	データレコードの合計金額を右詰め、残り前「0」
4	取消合計件数	N	6	20	20	20	"000000"固定
5	取消合計金額	N	12	26	26	26	"000000000000"固定
6	ダミー	C	163	38	38	38	スペース
エンドレコード							
1	データ区分	N	1	1	1	1	"9"(エンドレコード)固定
2	ダミー	C	199	2	2	2	スペース

※属性「C」…キャラクター(数字を含む)、「N」…数字、すべての項目が全銀テレ為替文字(半角文字)

【ブラウザ利用】



【自動化機能利用】



1. クライアント環境 (2023/12/31現在)

前提条件

インターネット接続環境

※インターネットに接続する為の環境が整っている必要があります。

HTTPS のポート許可

ユーザ環境にF/W 等が導入されている場合、HTTPS (TCP443) の通信許可が必要です。

システム環境 (推奨動作環境)

Java SE Runtime Environment (JRE) 8.0 (最新バージョン) ※自動化利用時に必要です。

OSは以下のいずれか

Windows Server 2016

Windows 10

ブラウザ

Microsoft Edge 最新版およびその直前のバージョン
(Chromiumベース対応)

Google Chrome 最新版およびその直前のバージョン

Mozilla Firefox 最新版およびその直前バージョン

2. 送受信自動化機能

自動送受信コマンドを利用することで、ブラウザ画面を介さずに自動でログイン実行し、パラメータにより指定されたローカルファイルからのファイル送信または、指定されたローカルパスへファイル受信を行います。